



## 2019年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月1日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東  
 コード番号 7962 URL <https://www.kingjim.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月1日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年6月期第1四半期の連結業績(2018年6月21日～2018年9月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第1四半期	7,280	0.0	90	△31.2	176	△5.9	91	16.9
2018年6月期第1四半期	7,277	1.1	131	△29.9	187	△6.1	78	611.8

(注) 包括利益 2019年6月期第1四半期 31百万円(△89.2%) 2018年6月期第1四半期 290百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第1四半期	3.21	3.20
2018年6月期第1四半期	2.75	2.74

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期第1四半期	26,711	21,406	78.8	740.99
2018年6月期	26,979	21,659	79.0	749.90

(参考) 自己資本 2019年6月期第1四半期 21,060百万円 2018年6月期 21,314百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	ー	7.00	ー	10.00	17.00
2019年6月期	ー				
2019年6月期(予想)		7.00	ー	10.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年6月21日～2019年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,200	2.4	550	2.2	650	0.4	450	8.0	15.83
通期	36,000	3.5	1,930	0.9	2,110	1.0	1,460	4.1	51.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年6月期1Q	32,459,692株	2018年6月期	32,459,692株
② 期末自己株式数	2019年6月期1Q	4,037,227株	2018年6月期	4,037,227株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年6月期1Q	28,422,465株	2018年6月期1Q	28,422,699株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善等が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移してきた一方、相次ぐ自然災害や米中貿易摩擦の激化等により、景気の先行きにおいては、不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、新たな需要を獲得するべく、引き続き積極的な新製品投入を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は72億8,046万円（前年同期比0.04%増）となりました。利益面では、のれんの償却額が減少したものの、運賃や賃借料等の増加により、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は9,085万円（前年同期比31.2%減）、経常利益は1億7,609万円（前年同期比5.9%減）となりました。一方、税金費用の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,123万円（前年同期比16.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 文具事務用品事業

ステーションナリーにおきましては、2017年の発売以来ご好評を頂いている、二つ折りクリアファイル「コンパクト」と、かさばらないバッグインバッグ「フラッティ」のラインアップ拡大を図りました。

電子製品におきましては、「ブギーボード」シリーズに、半透明液晶を採用した大画面モデルの「BB-11」を追加いたしました。

この結果、売上高は55億348万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は8,534万円（前年同期比32.6%減）となりました。

#### ② インテリアライフスタイル事業

㈱ぼん家具では、主力モールである楽天やAmazon、Yahoo!ショッピングにおいて、各種セールやクーポン配布、ポイント付与などを積極的に活用して、売上高の増強に努めました。㈱アスカ商会では、高品質なアーティフィシャル・フラワーの商品拡充を図ると共に、季節需要に合わせた装飾向けパンフレットを配布いたしました。また、東京ショールームでのデモンストレーションや、ワークショップを定期的で開催し、集客を図ってまいりました。㈱ラドンナでは、キッチングッズの新商品拡充を図ると共に、アロマ加湿器、卓上クリップファンなど、季節需要に合わせた商品ラインアップを展開いたしました。また、フォトフレームやアロマディフューザーにおきましても、精力的に新商品を投入いたしました。

この結果、㈱ぼん家具、㈱ラドンナ、㈱アスカ商会の3社共に増収であったこともあり、売上高は17億7,697万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は940万円（前年同期比474.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、2億6,776万円減少し、267億1,192万円となりました。これは主に、商品及び製品が増加した一方、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、1,498万円減少し、53億560万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加した一方、未払金や未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、2億5,278万円減少し、214億631万円となりました。これは主に、第70期期末配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年8月1日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,702,798	4,295,321
受取手形及び売掛金	4,839,842	4,132,750
商品及び製品	5,681,827	6,670,071
仕掛品	414,027	417,428
原材料及び貯蔵品	1,293,285	1,393,832
その他	461,395	445,202
貸倒引当金	△2,517	△2,112
流動資産合計	17,390,659	17,352,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,714,854	5,708,877
減価償却累計額	△3,330,980	△3,363,755
建物及び構築物(純額)	2,383,873	2,345,121
機械装置及び運搬具	2,647,322	2,660,781
減価償却累計額	△2,171,579	△2,214,352
機械装置及び運搬具(純額)	475,742	446,428
土地	1,667,180	1,667,180
建設仮勘定	19,034	25,185
その他	2,743,906	2,756,682
減価償却累計額	△2,470,100	△2,476,470
その他(純額)	273,806	280,212
有形固定資産合計	4,819,637	4,764,127
無形固定資産		
その他	355,703	339,377
無形固定資産合計	355,703	339,377
投資その他の資産		
投資有価証券	2,663,327	2,528,351
退職給付に係る資産	1,094,760	1,107,436
繰延税金資産	197,939	176,099
その他	465,966	452,320
貸倒引当金	△8,297	△8,277
投資その他の資産合計	4,413,696	4,255,930
固定資産合計	9,589,037	9,359,435
資産合計	26,979,696	26,711,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年9月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,983,097	2,546,046
1年内返済予定の長期借入金	16,000	16,000
未払法人税等	363,042	35,943
未払金	803,673	586,007
役員賞与引当金	31,136	—
その他	789,639	776,587
流動負債合計	3,986,589	3,960,584
固定負債		
繰延税金負債	677,454	686,198
退職給付に係る負債	363,252	360,167
資産除去債務	20,937	20,949
その他	272,359	277,708
固定負債合計	1,334,004	1,345,024
負債合計	5,320,593	5,305,609
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,507,159	2,507,159
利益剰余金	20,027,025	19,834,031
自己株式	△3,567,808	△3,567,808
株主資本合計	20,945,067	20,752,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	899,770	807,354
繰延ヘッジ損益	435	180
為替換算調整勘定	△390,540	△372,177
退職給付に係る調整累計額	△140,628	△126,771
その他の包括利益累計額合計	369,037	308,585
新株予約権	70,847	70,847
非支配株主持分	274,150	274,812
純資産合計	21,659,102	21,406,319
負債純資産合計	26,979,696	26,711,928

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年6月21日 至 2017年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月21日 至 2018年9月20日)
売上高	7,277,301	7,280,461
売上原価	4,449,475	4,448,949
売上総利益	2,827,825	2,831,512
販売費及び一般管理費	2,695,840	2,740,652
営業利益	131,984	90,859
営業外収益		
受取利息	2,622	2,829
受取配当金	23,316	26,604
為替差益	—	14,539
受取賃貸料	38,089	39,723
その他	8,127	16,121
営業外収益合計	72,155	99,818
営業外費用		
支払利息	1,618	510
為替差損	1,896	—
賃貸収入原価	11,938	12,637
その他	1,531	1,433
営業外費用合計	16,984	14,581
経常利益	187,155	176,096
特別損失		
固定資産除却損	1,353	1,015
特別損失合計	1,353	1,015
税金等調整前四半期純利益	185,802	175,081
法人税、住民税及び事業税	22,404	12,012
法人税等調整額	79,694	68,512
法人税等合計	102,099	80,524
四半期純利益	83,702	94,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,640	3,326
親会社株主に帰属する四半期純利益	78,061	91,230

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年6月21日 至 2017年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月21日 至 2018年9月20日)
四半期純利益	83,702	94,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	203,372	△92,415
繰延ヘッジ損益	△303	△255
為替換算調整勘定	8,384	15,698
退職給付に係る調整額	△4,848	13,856
その他の包括利益合計	206,605	△63,115
四半期包括利益	290,307	31,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285,556	30,778
非支配株主に係る四半期包括利益	4,751	662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(子会社の設立)

当社は、2018年9月19日開催の取締役会において、当社の連結子会社である錦宮（香港）有限公司の子会社（当社の孫会社）を中国・深圳に設立することを決議いたしました。

(1) 設立の目的

当社グループは、従来から中国を中心にアジア市場への販売拡大を図ってまいりました。

特に成長の著しく大きな市場である中国に対する電子製品商材の販売拠点として、中国・深圳に子会社を設立することにより、さらなる売上の拡大を目指します。

(2) 設立する子会社の概要

会社名	錦宮（深圳）商貿有限公司
所在地	中国 深圳市
代表者	浜村 康平
事業内容	電子製品機器等の販売、並びに開発・調達関連業務の受託
資本金	2,000千人民元
設立時期	2019年1月（予定）
出資比率	錦宮（香港）有限公司 100%

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年6月21日 至 2017年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,599,994	1,677,306	7,277,301	—	7,277,301
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,899	23,534	40,433	△40,433	—
計	5,616,893	1,700,840	7,317,734	△40,433	7,277,301
セグメント利益	126,557	1,638	128,196	3,788	131,984

(注) 1. セグメント利益の調整額 3,788千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年6月21日 至 2018年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,503,486	1,776,975	7,280,461	—	7,280,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,305	67,387	83,692	△83,692	—
計	5,519,791	1,844,362	7,364,154	△83,692	7,280,461
セグメント利益	85,345	9,406	94,752	△3,893	90,859

(注) 1. セグメント利益の調整額 △3,893千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。